

令和6年長月号

大洞院便り

令和6年9月1日 発行

秋彼岸法要のご案内

秋彼岸の季節となりました。秋彼岸法要では、先祖・故人・縁者の霊を多くの方々と一緒に供養します。家族揃って秋彼岸法要に参加ください。



秋彼岸とは

秋分の日をはさんだ前後7日間を秋彼岸と呼びます。今年は、9月19日から25日の間が秋彼岸となります。

彼岸には、先祖・故人の霊が眠る寺院や墓地に出向き、花や供物、塔婆を手向け、読経などによって供養します。故人の冥福を祈るとともに、先祖の皆様にご子孫を守ってくださることを感謝します。

塔婆供養とは

大洞院では、塔婆を建てて故人・先祖の供養をします。塔婆は、施主から故人への感謝の想いを伝えます。檀家以外の方、境内に墓地の無い方も塔婆供養の申込を受けています。1本4,000円です。9月15日までに寺務所へ申込ください。



秋彼岸の頃には、彼岸花が大銀杏の下で満開を迎えます。参拝の際にご覧ください。

日時：9月22日(日)

午後1時30分

会場：本堂 受付：寺務所

法要当日は墓参用仏花(事前予約)の販売も行っています。お問合せください。

秋彼岸法要会為〇〇家先祖代々霊位菩提塔婆主〇〇〇〇



秋彼岸 ペット法要



秋彼岸ペット法要では、家族の一員であるペットの安らかな眠りを、参列の皆様と共に祈ります。

日時：9月22日(日)

午前11時

塔婆供養を希望の方は寺務所にて承ります。

1本3,000円です。

9月15日までに寺務所へ申込ください。



ペット合祀墓「やすらぎの碑」

法要において読経・供養した塔婆は法要の後、皆様の手で「やすらぎの碑」に建立していただきます。

大洞院のペット供養

大洞院にはペットの納骨ができる合祀墓があります。前住職(木村)大徹誠治大和尚が「ペットは家族の一員」という想いで1997年に創建しました。

ペットが亡くなった時は、移動火葬車を手配し、境内にて火葬を行い、合祀墓へ納骨もできます。

ペットの供養や火葬・納骨についての相談がありましたら、大洞院まで連絡ください。



版画家・大野隆司デザイン
いぬねこごぞう

大洞院の秋

毎年秋彼岸の時期、本堂前の大イチョウ周辺に彼岸花が咲きます。今年も、9月中旬～下旬の開花を予想しています。彼岸の参拝の際にご覧ください。

秋が深まると境内の大イチョウが色付き、大粒のギンナンを落とします。例年、11月中旬～下旬頃に一斉に落ち始めます。

お寺で拾った銀杏は皆様にお分けします。料理の食材などにお使いください。



御朱印・朱印帳

大洞院では季節限定や東葛地域作家とのコラボデザインなど、オリジナル御朱印を各種発行しています。寺務所でお受けください。

大洞院特製オリジナル朱印帳もあります。



月替わり御朱印



月替わり御朱印展示中

寺務所玄関では、これまで作成してきた月替わり御朱印を3年分を展示しています。

令和4年は長縄えい子さんの水彩画、令和5年は切絵作品、令和6年は地井紅雲さんの版画です。



新棟建設勸募

大洞院では、皆様に利用いただいている寺務所の老朽化に対応して、新棟の建設計画を進めています。

種々検討の結果、新棟建設の現段階の勸募目標額を1億5000万円としました。令和6年8月までに約2,500万円の寄進をいただいています。

広く多くの皆様に募金のお願いをして新棟建設計画を完遂たく、皆様の御協力をよろしくお願ひします。

募金に御協力頂ける方は、寺務所にお声掛けください。

秋彼岸 世話人会総会

大洞院は檀家の皆様に支えられて運営しています。檀家10～20軒に1人の世話人をお願いして、毎年春・秋彼岸に総会を開催しています。

秋彼岸の世話人会総会は、9月22日午後2時30分頃から開催します。総会では、(1)令和6年度の運営状況の報告、(2)令和5年度の決算報告と監査結果について審議します。総会は檀家が傍聴できるなど、「わたしたちのお寺」として開かれた運営をしています。

大野隆司 壁画制作中

版画家として著名な大野隆司さんによる壁画の制作が境内墓地で行われています。完成までもう一歩となりました。

壁画は、「青空美術館 『天からのメッセージ』」と題し、全18点の連作から構成されています。それぞれの作品には、大野隆司さん直筆のメッセージが一つずつ添えられる予定です。

37メートルの壁いっぱいに描かれた絵画を鑑賞すると、タイトルの通り美術館に来たような心地になりそうです。壁画は、今秋完成を予定しています。



製作中の壁画

大野隆司セレクション展

壁画の制作に合わせ、大野隆司版画作品を大洞院ギャラリーで展示しています。大野隆司さんが制作した数多の作品の中から、長く愛されている猫をモチーフにした作品や、初期に描いた希少な作品を選んで展示しています。



8月3日 新盆・施食法要

先祖・故人・縁者・広く無縁の諸精霊の供養と、参列の皆様の福德延寿を願う施食（施餓鬼）法要を、8月3日に近隣寺院僧侶10名の協力をいただき執り行いました。

参列者数は新盆法要で約70名、施食会で約100名で、本堂内にて共に手を合わせて供養をしました。



令和6年施食会



令和6年新盆法要

8月15日 盂蘭盆法要

お盆で終戦記念日の8月15日、先祖・縁者・水子・故人の供養の為に盂蘭盆法要を行いました。本年も、故郷へ帰れない方や、盆棚経を都合によりできなかつた方、地元の方などの申し込みで34霊を法要の際に奉読して供養しました。

法要後は、本堂前で徳武俊三さんの詩吟、五錦雄互さんの津軽三味線と宮川悦子さんの笛の演奏が奉納されました。境内と参道両翼の墓地の先祖・故人・縁者をはじめ天災・戦争の被害者などを供養する演奏が響き渡りました。盂蘭盆法要の参列者、お盆の墓参りの参拝者、夏の夕涼みを兼ねた地元・花野井の皆様にも鑑賞いただきました。



盂蘭盆法要



盂蘭盆 演奏奉納

8月23日 地藏盆

お盆の終わりを告げる子供が主役の地藏盆。大洞院では、「地藏盆ちびっこお楽しみ会」を8月23日に開催しました。子供と保護者合計35名をお迎えしました。

音に合わせて体を動かすリトミックやクラフト体験を楽しみました。大洞院のお盆も無事に終わりを告げました。



大洞院の仲間になろう

大洞院と御縁を結ぶ方を広く募集しています。大洞院の仲間になって、故人・先祖の供養を一緒にしましょう。故人・先祖が皆様を見守ってくれます。寺務所へ申してください。大洞院と御縁を結んだ方は、次のようなことができます。

1. 大洞院本堂で一周忌などの回忌法要ができます。
2. 本堂に檀家位牌を置くことができます。住職が毎朝、先祖供養の読経をしています。
3. 境内墓地を利用することができます。本堂前の平坦地で便利です。
4. 預骨棚を利用することができます※
5. 本堂で葬儀ができます。荘厳された本堂を使うことで葬儀費用を抑えることができます。
6. 大洞院協賛の仏具店、葬儀社が特別価格で優遇してくれます。(仏壇のはせわが柏店、泰心葬祭、柏斎苑など)

※大洞院本堂にある預骨棚は、お墓を建てるまで、合祀墓に納骨するまで等の間に御遺骨をお預かりして供養します。(預骨棚利用料：2万円/年)

大洞院応援隊

大洞院の春・秋彼岸法要、寺コンなどの準備は、大洞院の利用者、近隣の住民、檀家などにボランティアとして応援いただいています。大洞院では「応援隊」と呼んで協力に感謝しています。

毎月第一水曜10時から行う「本堂清掃」では、本堂の普段の清掃で手の届かない範囲を清掃します。活動後は、参加者で昼食を共にし、親睦を深めています。

応援隊の活動内容は徐々に増えて、境内の植栽の手入れ、大洞院ギャラリーの展示・設営、チラシのポスティングなど、「無理せず」「できる範囲で」少しずつ協力いただいています。

得意分野に合わせた協力者を募集しています。



檀家位牌清掃



大洞院便り発送準備



定期法要 墓参用仏花販売



秋彼岸特集



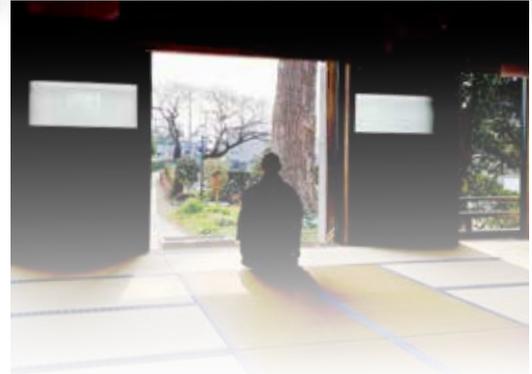
禅のこころ ぎぜん 坐禅の心得

秋彼岸の季節となりました。爽やかな風に赤とんぼの姿が見られ、心静かに物思ふことも多くなる時候といわれます。秋になると大洞院の坐禅会や写経会に参加する人が増えます。あなたも坐禅会や写経会に参加して心静かなときを過ごしませんか。参加をお待ちしています。

1. 坐禅とは

日々の暮らしには色々な悩みがあります。そんな悩みを解消する一つに「何も考えずに心静かに過ごす坐禅」があります。坐禅で心を整えると脳がリセットされて、気持ちがスッキリします。

大洞院の坐禅会は、初心者にもわかりやすく坐禅の基本をお教えします。準備は不用です。気楽に参加してください。



3. 坐禅の効能

山門から境内に入ると清々しい空間が広がります。大銀杏の下にある本堂での坐禅は、心身をリフレッシュすることができます。日本などの坐禅が諸外国に紹介されてから、禅の精神を受け入れる動きが世界で広がっています。

坐禅の脳神経研究などにより科学的に様々な効果が明らかになってきました。坐禅の呼吸法を続けると脳内神経伝達物質「セロトニン」の分泌が促進されて脳波に変化が現れます。セロトニンの分泌量が増えると、ストレスが軽減されて精神が安定、自律神経のバランスも整うといわれています。

個人差はありますが、坐禅を続ければスッキリ爽快な気分や、活力が生まれることが実感できます。

2. 大洞院の坐禅会

土曜坐禅会 第1・3土曜 午後2時～3時 参加無料

初心者向け坐禅会です。10分前までにお越しください。「興味はあるけど、具体的なやり方は知らない」「どんな感じだろう？」と興味を持った皆様に分かり易く、優しく指導します。

最初にストレッチをしてから、坐禅を始めます。畳に坐ることが難しい方は、イスに坐って坐禅ができます。

持ち物や予約は不要です。足を組みやすい服装で参加ください。

日曜坐禅会 毎週日曜 午前6時～7時 参加無料

朝の閑静な本堂にて各自のペースで、坐禅をしています。心静かなひと時を一緒に過ごしましょう。

第3日曜には、坐禅の後に曹洞宗の経本を用いた勉強会を開催しています。(講話時間 約30分)



坐禅開始前の説明

TIPS「イス坐禅」

イス坐禅は、場所や環境を問わずに、誰でもどこでもできる坐禅です。イス坐禅の作法を覚えれば日常の様々な場所で気軽に坐禅することができます。

特に、足腰の不調や、疲れやすい体質等の理由で足を組めない方には、イスを使用した坐禅をお勧めします。

曹洞宗の公式ウェブサイトでは、イス坐禅の作法や、自宅でのイス坐禅の方法をわかりやすく動画で教えています。

下記QRコードをご利用ください。



曹洞宗公式
Youtube チャンネル
「いす坐禅のきほん」



4. 坐禅の要点

大洞院の坐禅会に参加する方は、本堂西玄関から本堂内にお進みください。係員が坐禅会の流れを説明します。坐禅のときの坐り方、手の組み方、姿勢、視線の位置、呼吸の仕方などをお教えます。分からないことがある時は気軽に質問ください。

まずは、軽く体を動かして、身体と心をもみほぐします。それから、坐蒲または椅子に坐って坐禅の開始です。坐る時間は初心者で15分程度(2回)を目安にしています。

身体を安定させ、息を整えて無心に坐ることで心を調えます。



しゃきょうかい

写経会



1. 写経とは

供養や祈願の心を込めて般若心経などの教本を書き写すことを「写経(しゃきょう)」といいます。

写経は日本書紀(720年頃)に記載されている言葉で、元は経典を布教・管理・所蔵する為に書き写すことを指していました。平安時代頃から、修行や病氣平癒・先祖供養などの祈願の為に行われるようになったといわれています。

近年は、心を落ち着かせ癒すために静かに写経する人が増えています。



2. 大洞院の写経会

日 時: 毎月第3土曜 朝9:00~

会 場: 大洞院 本堂 会議室

参加費: 200円

持ち物: 筆ペンまたは 硯・小筆・墨汁

大洞院の写経会は、平均して5~6名が常時参加しています。参加の際は、予約は不要です。気軽に参加ください。

質疑・問合せは寺務所で常時受け付けています。

よくある質問

Q. 予約の連絡は必要ですか？

A. 坐禅に関する相談は常時受け付けていますが、予約の連絡は不要です。

Q. 坐禅のときの服装は？

A. 身体を締め付けないゆったりした服装で参加してください。ジーンズやミニスカート等は坐禅に適しません。

ジャージや作業衣などが足を組むときに無理がありません。靴下は履かず、素足で坐禅します。

Q. 足を組んで座ることが難しいのですが、坐禅をすることは可能でしょうか？

A. 椅子を使用しての坐禅をお勧めします。

Q. 指導に警策は使うのですか？

A. 初心者の指導には使用しません。希望があれば、体験してもらいます。

3. 写経の作法

① 読経

住職と一緒に、お手本に書いてある般若心経をお唱えして、心を落ち着けます。

② 写経

心を込めて丁寧に書き写します。書き終ると、最終行に誓願(願い事)などを記入します。故人の供養は、「為 ○○○(故人名) 菩提供養」と記入します。

③ 納経

写経を終えると納経筒に収めて本堂須弥壇に納めます。これを納経といいます。自宅で写経した方は納経について寺務所まで相談ください。



納経筒

よくある質問

Q. 硯や墨液や筆などの書道用具を持っていないのですが、買う必要がありますか？

A. 筆ペンでの参加も可能です。硯で墨を摺ることも心を静かに整える効果があるので、写経に慣れてきたら道具を揃えてチャレンジしてみてください。

Q. 足が悪く、畳の上で正座をして写経をすることが難しいのですが、参加できますか？

A. 大洞院では机と椅子を使用して写経会を行っています。

大洞院ファーム

参加者を募集

大洞院に隣接する農地を、檀家から一部借用し野菜・花の栽培をしています。檀家や地域の方が参加しています。いっしょに栽培を楽しみましょう。申込・問合せは寺務所までお願いします。

農具は大洞院にて貸出、井戸水は農地内にあります。トイレ、休憩所は寺務所にあります。

昨年秋は、地域の子供たちと一緒に、サツマイモ掘りを楽しみました。



お焚き上げについて

雛人形や五月人形など大切に飾ってきた人形やこけし、故人が使っていた仏壇・位牌・仏具、古くなったお守り、思い出の残る写真など、ご希望によりお焚き上げします。

お焚き上げしたい品物を、電話・メール等にて連絡ください。お持ち込み頂く日程を相談させていただきます。

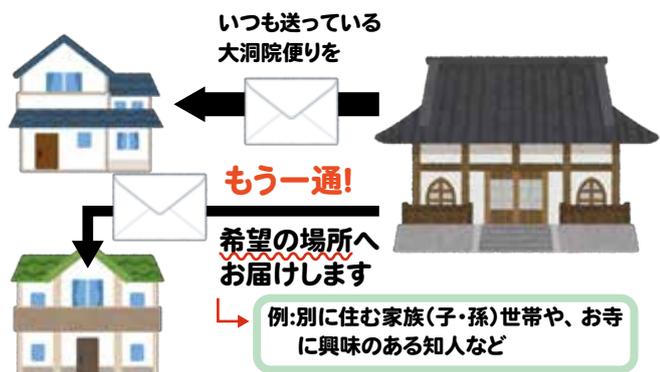


大洞院便り発送サービス

行事の情報や、法要・供養の情報などを掲載した「大洞院便り」を定期的に発行しています。

大洞院寺務所に申し込みいただければ、「大洞院便り」を、現在お送りしている住所以外にも無料で郵送します。大洞院に興味をお持ちの方、檀家以外の方にも郵送しています。

「大洞院便り」は大洞院ウェブサイトからバックナンバーをいつでも読めます。ウェブサイトに掲載する最新情報と合わせてご利用ください。



大洞院は福祉活動を支援しています

認知症
カフェ



主催：田中地区オレンジフレンズ

協力：柏北部地域包括支援センター、大洞院

認知症について知りたい方、認知症の方や家族、地域の方々、どなたでも参加できます。大洞院を会場に、「つながる場」「集いの場」「憩いの場」として楽しい時間を一緒に過ごしましょう。

たなか地区オレンジフレンズ、柏北部包括支援センター職員が個別相談に応じます。認知症を知り、介護の悩みや経験を共有して、認知症の方が自ら楽しめるカフェにいきます。

活動内容や概要については、柏北部包括地域センター(☎04-7140-8818)までお問合せください。

日時 9月10日(火)午後1時30分～3時
10月8日(火)午後1時30分～3時
11月12日(火)午後1時30分～3時



時間内の出入りは
ご自由にどうぞ

場所 大洞院本堂 会議室

費用 100円(飲み物代)

子育てカフェ

主催：家庭倫理の会柏市

子育て世代を対象とした、気軽におしゃべりができる憩いの場です。子供を連れてきて遊べるように、遊具や絵本を用意しています。

子育ての悩み共有や、気分転換のおしゃべりなど、子育て世代の為の場として、ご利用ください。

日時：9月7日(土)午前10時～11時30分

11月2日(土)午前10時～11時30分

参加費：無料 場所：本堂 会議室



遊具や絵本を多数用意しています



みんなとおしゃべりでリフレッシュ

大洞院ギャラリー休廊のお知らせ

本堂地下室改修のため、9月末から12月上旬にかけて、大洞院ギャラリーを休廊します。

12月下旬からは、恒例の「大洞院歳の市」を予定しています。皆様のお越しをお待ちしています。

大洞院ギャラリーの歴史

大洞院ギャラリーは、大洞院に付属した展示施設です。地域文化の発展を願い、平成24年3月に開設されました。

幅広い意味での文化や芸術を発信するスペースとして、利用する方、訪れる方々、それぞれに活用頂いています。

初期の展示の一部をご紹介します。



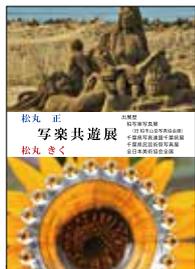
平成24年 ギャラリー
オープニングイベント



平成24年東葛地域作家展
(以降毎年開催)



平成24年 渡邊眞利展
(以降毎年開催)



平成24年 写楽共遊展



平成25年
花野井窯陶芸展



平成25年
喜屋武貞男造形展



平成26年
五葉と門人展



平成26年
あきら展



平成26年
小仏彫刻展



平成26年
曹洞宗の名刹・古刹展

絵画、彫刻、陶芸、造形、書道、版画、写真など様々なジャンルの作家の方々に、これからもご活用いただくことを願っています。

かしわ七福神めぐり

大洞院の毘沙門天など柏に設置された「かしわ七福神」を巡って参拝し、御利益を頂きましょう。

大洞院・豊受稲荷本宮・神明社・慈本寺・旭町香取神社にはマップと七福神めぐりをする方の為の色紙を用意しています。七福神を巡り、朱印を押して完成させましょう。朱印や色紙は、柏市の画家・長縄えい子さんのデザインです。



七福神巡り用色紙 500円
印判料 各寺社 200円



柏七福神巡り
パンフレット

専用色紙を持参して寺社を巡り押印を集める「かしわ七福神巡り」は、一年中いつでも始めることができます。

暑さも和らぐ初秋頃からゆっくりと巡り始めることをおすすめします。

健康増進・福德円満を願い、健康づくりも兼ねて、七福神めぐりをはじめましょう。

西玄関ロビーを休憩所に

まだまだ暑い日が続いています。

大洞院では、本堂西玄関のロビーを空調して、休憩所として利用いただいています。

墓参りや参拝の際などに休憩所として、自由に活用してください。本棚に手を伸ばす、飲物を口にするなど、ゆっくりと休憩ください。

本堂内トイレも自由にご利用いただけます。

歳の市(バザー)の品物募集のお願い

今年も、12月下旬から恒例の歳の市(バザー)を開催します。ご自宅に眠る不要となった品々を提供ください。大洞院寺務所で受け付けています。バザーの売上金は柏市社会福祉協議会に寄附します。前回は売上金46,305円を寄附しました。



令和5年 歳の市



歳の市 寄附領収書

秋の寺コン アマルトブシン 馬頭琴コンサート

大地に響く馬頭琴の調べ



モンゴル国文化功労賞、北極星勲章
受章者の馬頭琴奏者・アマルトブシンが来日。大洞院本堂で演奏します。2018年の晋山式記念コンサート以来、6年振りの演奏会です。

10月13日(日)

13:30開場 14:00開演

会場:大洞院 本堂 全自由席(椅子席) 駐車場完備

チケット:2,500円 事前予約・販売で満席となる見込みです
早めの予約・購入をお願いします



しゆくとう

●●● 七五三祝禱 ●●●

子どもの成長と健康を共に祈願する七五三祝禱を開催します。七歳・五歳・三歳の子供といっしょに兄弟姉妹も参加いただけます。気軽に申込ください。参加者には千歳飴をプレゼントします。境内での写真撮影の際にはスタッフが撮影補助をします。

令和6年11月10日(日)

午後1時～2時

会場:本堂 参加費:無料



曹洞宗 花井山 大洞院

〒277-0812 千葉県柏市花野井1757

TEL 04-7132-5868 FAX 04-7134-2131

URL <http://www.daitoin.net/>

Email daitou@daitoin.net